



鳥取県公報

平成 20 年 4 月 30 日 (水)
号外第 59 号

毎週火・金曜日発行

目 次

◇ 規 則	鳥取県税条例の一部を改正する条例の施行に伴う経過措置を定める規則 (57) (税務課) 3
-------	--

==== 公布された規則のあらまし ====

鳥取県税条例の一部を改正する条例の施行に伴う経過措置を定める規則の新設について

1 規則の新設理由

鳥取県税条例の一部を改正する条例（以下「改正条例」という。）の施行に伴い、改正条例の施行に関し必要な経過措置を定める。

2 規則の概要

(1) 改正条例による改正後の鳥取県税条例（以下「新条例」という。）の規定のうち納税者に不利益とならない規定（別段の定めがあるものを除く。）の適用を平成20年4月1日に遡及させることに伴い、改正条例附則の規定の適用について、次のとおり必要な読替えを行う。

ア 新条例の規定中法人の県民税に関する部分が適用される事業年度の始期を、平成20年4月1日以後（現行 施行日以後）とする。

イ 新条例の規定中法人の事業税に関する部分が適用される事業年度の始期を、平成20年4月1日以後（現行 施行日以後）とする。

ウ 新条例の規定中狩猟税に関する部分が適用される狩猟者の登録時期を、平成20年4月1日以後（現行 施行日以後）とする。

(2) この規則に定めるもののほか、改正条例の施行に関し必要な事項は、知事が別に定める。

(3) 施行期日は、公布日とする。

規 則

鳥取県税条例の一部を改正する条例の施行に伴う経過措置を定める規則をここに公布する。

平成20年4月30日

鳥取県知事 平 井 伸 治

鳥取県規則第57号

鳥取県税条例の一部を改正する条例の施行に伴う経過措置を定める規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取県税条例の一部を改正する条例(平成20年鳥取県条例第30号。以下「改正条例」という。)附則第10条の規定に基づき、改正条例の施行に関し必要な経過措置を定めるものとする。

(改正条例の適用)

第2条 改正条例附則の規定の適用については、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句とする。

附則第3条第1項	この条例の施行の日(以下「施行日」という。)	平成20年4月1日
	及び施行日	及び同日
	、施行日	、同日
附則第4条	、施行日以後	、平成20年4月1日以後
	及び施行日	及び同日
	、施行日前	、同日前
附則第7条	施行日以後	平成20年4月1日以後
	施行日前	同日前

(雑則)

第3条 この規則に定めるもののほか、改正条例の施行に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。